

私たちは 幼児から高齢者までの豊かな生活空間を研究 実践するために松山市在住の異業種の女性たちで作った NPO 法人です。 私たちに共感し仲間に加わってくださる方たちの輪を少しでも広げる為に 私たちの活動をご紹介します JMACS 通信を季刊で発行しています。 皆様のご意見 情報をお待ちしています。

【 地域密着型サービス外部評価事業 】

6月18日に愛媛県で新型コロナウイルス対策が縮小期に移行したことを受け、JMACSでは令和2年度の外部評価をスタートしました。

令和元年度3月に実施予定だった7事業所の訪問調査は、7月中旬にすべて終わっています。訪問調査では、利用者が生活するスペースへの外部者立ち入り禁止となっている事業所もあり、視察ができないケースがありました。利用者の外出制限、家族の面会制限など、取り組みにご苦労が多い現状がみられました。

【 福祉サービス第三者評価事業 】

福祉サービス第三者評価事業は今年度コロナウイルスの影響もあり、計画が遅れておりましたが、保育所・社会的養護施設 計3事業所の評価を受託しました。昨年度は8事業所の評価を行いました。評価結果は愛媛県福祉課 HP、WAM ネット（福祉医療機構）HP 上で公開されています。どうぞご覧ください。

<https://www.pref.ehime.jp/h20100/fukushi-hyouka/hyoukakekka.html>

【 介護サービス情報公表制度 】

令和2年度の介護サービス情報公表制度調査は、74件の調査を実施します。調査開始に備えて調査員研修会を7月16日に実施しました。愛媛県長寿介護課担当者を講師に迎えてこれまでの調査での疑問点などを含め意見交換をいたしました。10月から調査を開始し、調査結果は11月より順次厚生労働省のHP上で公開されます。 <http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/>

【 遊友学舎 】

今年は新型コロナ感染症のため、学校の休みが長かったのですが、学童保育は休まないようにとのことでしたので、職員は朝から夜まで、シフトを組んで頑張ってくれました。保護者の中には勤務先の関係で、お迎えは毎日夜8時でも間に合いかねる方もおられ、子どもさんだけで子育てタクシーで帰宅する日もあったりと、皆さんそれぞれのお立場で奮闘しておられました。

休みが多かったため、夏休みに入っても補習授業があり、子ども達も大変ですが、学校が普通に開かれていることの幸せを思います。

新型コロナウイルスの流行で、今まで普通にあったことが普通でなくなり、みんな「ふつうであることの幸せ」に気づいたのではないのでしょうか。まだまだ新型コロナウイルスと共にすごしていかないとはいけませんが、早くもとの普通に帰るようにと祈るばかりです。

こんな中、遊友学舎の畑では、キュウリがたくさん収穫できおやつに食べています。また小玉スイカも9個も実がついていて、上手くいけば、8月初めに摘み取り予定です。おやつに出るのが楽しみです。



特定非営利活動法人 JMACS (ジェイマックス)

〒790-0011 松山市千舟町6丁目1-3-501 TEL089-913-0302 FAX 089-913-0348
info@jmacs.jp <http://jmacs.jp>